

ダンプトラック標準積載量の見直しについて(お知らせ)

- 昨今の運搬車輛の規格や過積載防止の取り組み等の社会情勢を踏まえ、弊社への土砂搬入申込時のダンプトラック標準積載量を見直します。
- UCR 提出書類「発券申請書(様式4)」にある運搬車輛に応じた積載土量を以下のとおり改定します。
- 2024年6月1日搬入分から適用させていただきます。
- 2024年6月1日からは新しい土砂搬入管理券(2024年度版)が必要となります。
 ※ 既に搬入申込手続き済みで改定の期間を跨いで土を搬出する工事については、土砂搬入管理券の切り替え手続きをお願いします。
 ※ 手続きの詳細については UCR 担当者にお問合せください。

◆ 現行 (~ 2024年5月31日)

	ダンプトラック種別			
	2t車	3t車	4t車	10t車
最大積載質量 [t]	2.0	3.0	4.0	10.0
積載土量(地山) [m ³]	1.11	1.66	2.22	5.55
積載土量(ほぐし土量) [m ³]	1.33	1.99	2.66	6.66

◆ 改定後 (2024年6月1日 ~)

	ダンプトラック種別			
	2t車	3t車	4t車	10t車
最大積載質量 [t]	2.0	3.0	4.0	9.5
積載土量(地山) [m ³]	1.11	1.66	2.22	5.27
積載土量(ほぐし土量) [m ³]	1.33	1.99	2.66	6.32

表の積載土量はいずれも以下の条件のときの値

土の平均単位体積重量 : 1.8t/m³、土量の変化率(ほぐし土量/地山土量) : 1.20

現行（～2024年5月31日）

UCR提出書類「発券申請書（様式4）」

2000 年 00 月 00 日

(例)

発券申請書（第1回）

[承諾番号 _____]

㈱建設資源広域利用センター 御中

工事請負者 住所 東京都港区虎ノ門1-2-3

法人名 首都圏建設株式会社

代表者職氏名 代表取締役 首都圏 太郎



次のとおり土砂搬入管理券の発券を申請します。

搬入先（受入地名）	青梅地区（ケ）				
発注機関	広域町水道建設事務所				
工事名	水23号 広域町水道送水管敷設工事				
搬入申込土量	2,000.00 m ³				
既発券土量	0.00 m ³ (a)				
今回発券枚数 及び発券土量	券種	発券枚数 (b)	積載土量 (c)	発券土量 (b)×(c)	発券土量の合計 (d)
	10 t車券	361 枚	5.55 m ³	2,003.55 m ³	2,003.55 m ³
	t車券	枚	m ³	m ³	
t車券	枚	m ³	m ³		
受入単価	昼 / 夜	(地山 1 m ³ 当たり) 2,960 円			
支払予定日及び支払金額	* 月 * 日	(税抜) 5,930,508 円			
		税率: 10% 593,050 円			
		(税込) 6,523,558 円			
累計発券土量	2,003.55 m ³ (a) + (d)				
受入地通行証必要枚数	10 枚				
備考欄					
工事請負者担当者	(氏名) 建設 次郎	(電話) 000-000-0000	(携帯) 000-0000-0000		
入金案内及び券送付先	(FAX) 000-000-0000	(宛名) 首都圏建設㈱〇〇作業所			
	(郵便番号) 123-0045	(住所) 〇〇県〇〇市〇〇123			

注意

1) 承諾番号は第2回目以降の発券申請の場合にご記入ください。

2) 積載土量（地山）は使用車輛のトン数を平均単位体積重量で除し、小数第三位以下を切り捨てた数量とします。

(例) 平均単位体積重量が1.8 t/m³の場合 10 t車…5.55m³、4 t車…2.22m³、3 t車…1.66m³、2 t車…1.11m³

(横須賀市久里浜港の場合、ほぐし土量で 10 t車…6.66m³、4 t車…2.66m³、3 t車…1.99m³、2 t車…1.33m³)

改定後（2024年6月1日～）

UCR 提出書類「発券申請書（様式4）」

（例）

発券申請書（第1回）

2000 年 00 月 00 日

[承諾番号 _____]

㈱建設資源広域利用センター 御中

工事請負者 住所 東京都港区虎ノ門1-2-3

法人名 首都圏建設株式会社

代表者職氏名 代表取締役 首都圏 太郎



次のとおり土砂搬入管理券の発券を申請します。

搬入先（受入地名）	青梅地区（ケ）				
発注機関	広域町水道建設事務所				
工事名	水23号 広域町水道送水管敷設工事				
搬入申込土量	2,000.00 m ³				
既発券土量	0.00 m ³ (a)				
今回発券枚数 及び発券土量	券種	発券枚数 (b)	積載土量 (c)	発券土量 (b)×(c)	発券土量の合計 (d)
	10 t車券	380 枚	5.27 m ³	2,002.60 m ³	2,002.60 m ³
	t車券	枚	m ³	m ³	
	t車券	枚	m ³	m ³	
受入単価	昼 / 夜	(地山 1 m ³ 当たり)			3,410 ※円
支払予定日及び支払金額	* 月 * 日	(税抜)			6,828,866 円
		税率: 10%			682,886 円
		(税込)			7,511,752 円
累計発券土量	2,002.60 m ³ (a)+(d)				
受入地通行証必要枚数	10 枚				
備考欄					
工事請負者担当者	(氏名) 建設 次郎	(電話) 000-000-0000	(携帯) 000-0000-0000		
入金案内及び券送付先	(FAX) 000-000-0000	(宛名) 首都圏建設㈱〇〇作業所			
	(郵便番号) 123-0045	(住所) 〇〇県〇〇市〇〇123			

注意

- 承諾番号は第2回目以降の発券申請の場合にご記入ください。
- 積載土量（地山）は使用車輛のトン数を平均単位体積重量で除し、小数第三位以下を切り捨てた数量とします。
(例) 平均単位体積重量が1.8 t/m³の場合 10 t車…5.27m³、4 t車…2.22m³、3 t車…1.66m³、2 t車…1.11m³
(横須賀市久里浜港の場合、ほぐし土量で 10 t車…6.32m³、4 t車…2.66m³、3 t車…1.99m³、2 t車…1.33m³)

※ 2024年6月1日搬入分から、弊社の一部受入地で受入単価を改定します。
詳細は弊社ホームページ掲載の「お知らせ」をご確認ください。